

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】 GEM+nabPTX における末梢性浮腫発現に対するガバペンチノイドの影響に関する検討
【研究対象者】 2015 年 1 月～2025 年 10 月までの間に、膵臓がん一次療法にて GEM+nab-PTX(ゲムシタビン+アブラキサン®)療法を受けられた患者さま
【利用している検体・診療情報等の項目】 〔診療情報等〕年齢、性別、慎重、体重、臨床検査値（AST,ALT,Alb,CRP,eGFR,WBC,Hb,PLT）浮腫発現の有無、アブラキサン®の累積投与量、ガバペンチノイド（リリカ®：プレガバリン、タリージェ®：ミロガバリン）使用の有無
【利用の目的】 GEM+nab-PTX(ゲムシタビン+アブラキサン®)療法を受けられた方でガバペンチノイド（リリカ®：プレガバリン、タリージェ®：ミロガバリン）使用の有無が浮腫に関連しているかどうかを調査するため
【研究について】 遺伝子解析研究 （有 ・ 〇） 営利企業との共同 （有 ・ 〇）
【利用期間】 倫理委員会承認日～2028 年 3 月までの間
【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】 研 究 責 任 者：薬剤部 黒部健太郎 問い合わせ担当者：薬剤部 黒部健太郎 対 応 可 能 時 間：平日 9 時 ～ 16 時 電 話 ：0952-24-2171（代表） E メール：rinsho@koseikan.jp（臨床試験推進部）